会 議 録

会議の名称	第1回結城市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和6年10月30日（水） 10時30分～
開催場所	結城市役所 大会議室3（4F）
出席者	委員 知久田委員、岩上委員、竹澤委員、小関委員、鈴木委員、 黒川委員、平委員、軽部委員、藤田委員、谷田委員、清本委員、 柴委員（欠席） 事務局 河添部長、枝課長、吉羽補佐、市原係長
議 題	(1) 審議会の位置付け等について (2) 正副会長の互選 (3) 結城市廃棄物減量等推進審議会運営規程について (4) 諮問について
公開・非公開の別	公 開
傍聴人の数	なし
審議内容	<p>1 委員及び事務局の自己紹介</p> <p>2 審議会の位置付け等について 結城市廃棄物減量等推進審議会について、役割、任期、構成、会長および副会長の選出、会議の公開について事務局より説明を行った。</p> <p>3 会長及び副会長の互選 会長に軽部委員、副会長に知久田委員が選出された。</p> <p>4 結城市廃棄物減量等推進審議会運営規程について 賛成多数により原案とおり決定した。また、決定に伴い、軽部会長が議長を務める。</p> <p>5 結城市廃棄物減量等推進審議会への諮問について 市民、事業者、行政の協働による持続可能な循環型社会の形成に向けて取り組むべき更なるごみの減量資源化の具体的政策について、 (1) 結城市指定ごみ袋の導入について、 (2) プラスチック資源循環促進法に伴う対象製品の分別収集についての諮問事項が市長より審議会へ付託され、今回の検討課題は指定ごみ袋の導入であり、ごみ処理経費分を上乗せしている有料化ではないこと、結城市のごみ及びプラスチックの分別収集の現状と今後の対応等について、事務局が説明を行った。 説明に対して委員からは、次の発言等があった。</p> <p>○ごみ等を出す側の意見として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ袋に関して大きさや種類、販売する店舗はどうなるのか ・生活を考慮し価格はより安いものがよい ・他市ではマイナポイント制にして啓発をして減量化になっている ・過去に有料化で失敗したことを踏まえて、他市の実態をよく調べてから進めたら如何か

	<ul style="list-style-type: none"> ・自分達も勉強させていただきたい ・将来の環境センターの建て替え費用のためにプラスチック資源循環推進法に伴う対象製品の分別収集を取り込まないと交付金は頂けないことを市民に知ってもらう ・目的を指定して意識を少しずつ変えていく <p>○ごみ等を回収する側の意見として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収時の際、袋が破裂して時間がかかってしまうことを考えると強度などを指定して統一していただきたい <p>審議会としては、諮問事項の結城市指定ごみ袋の導入について、及びプラスチック資源循環促進法に伴う対象製品の分別収集について、どう対処していくか、一般市民の方に理解して、協力してもらえるレベルはどの辺なのかを踏まえて、意見を出して検討し、審議会として整理していくこととなった。</p> <p>6 その他 今後のスケジュールについて説明を行った。</p>
<p>問 合 せ 先 (事務局)</p>	<p>結城市役所 経済環境部 生活環境課 生活環境係 TEL 0296-34-0410 (直通) FAX 0296-33-1941 e-mail seikatukannkyou@city.yuki.lg.jp</p>
<p>そ の 他</p>	<p>添付書類 ・第1回審議会次第</p>

第1回結城市廃棄物減量等推進審議会
次 第

日時：令和6年10月30日（水）
午後10時30分～
場所：結城市役所 大会議室3（4F）

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 事務局紹介
- 4 議題
 - (1) 審議会の位置付け等について
 - (2) 正副会長の互選
 - (3) 結城市廃棄物減量等推進審議会運営規程について
 - (4) 諮問について
 - ・結城市指定ごみ袋の導入について
 - ・プラスチック資源循環促進法に伴う対象製品の分別収集について
- 5 その他
 - ・今後のスケジュールについて
- 6 閉会